

IT パスポート試験合格講座 Strategy & Management 10

- プロジェクトマネジメント

1. [P K]

プロジェクトマネジメントの知識を体系化したもの。プロジェクトマネジメント協会 (PMI) が発行する「A Guide to the Project Management Body of Knowledge」は、プロジェクトマネジメントの世界標準として活用されている。

- ✓ PMBOK ガイド

プロジェクトマネジメントの知識体系の国際標準。ソフトウェア開発を含む多様なプロジェクトで適用できるマネジメントの基盤を提供している。第 5 版では、47 個のプロセスを、幅広いプロジェクトに適用可能な 5 個の基本的なプロセス群と 10 個の知識エリアに分類している。

2. SWEBOK (Software Engineering Body of Knowledge)

ソフトウェアエンジニアリングの知識を体系化したもの。ソフトウェアエンジニアリングに関する理論や方法論、ノウハウ、他の各種知識を体系的に整理している。

3. [プロジェクト]

責任者として、プロジェクト計画を立案し、必要となる要員や資源を確保し、計画した予算、納期、品質の達成について責任をもってプロジェクトを管理・運営する者。プロジェクトの進捗を把握し、問題が起こらないように適切な処置を施す。

4. [プロジェクト]

プロジェクトの背景と目的、内容、期間、予算、組織、成果を示すものなど、これから実施するプロジェクトの定義やルールを明記した文書。

5. [プロジェクト (PMO)]

組織全体のプロジェクトマネジメントの能力と品質を向上し、個々のプロジェクトを支援することを目的に設置される専門部署。複数のプロジェクト間の調整や担当要員の調整など、組織の共有資源の最適化を行い、プロジェクトマネージャを支援する組織。

6. 〔プロジェクト マネジメント〕
プロジェクト憲章作成、計画書作成、実行の指揮、マネジメント、作業の監視コントロール、統合変更管理、プロジェクト終結などを行うプロセス。PMBOK では、(1) プロジェクト計画の策定、(2) プロジェクト計画の実行、(3) 統合変更管理の三つのプロセスで定義している。
7. 〔プロジェクト マネジメント〕
スコープ計画、スコープ定義、WBS 作成、スコープ検証、スコープコントロールなどを行うプロセス。プロジェクトに必要な作業を、過不足なく抽出する必要がある。
8. 〔プロジェクト マネジメント〕
アクティビティ定義、アクティビティ順序設定、アクティビティ資源見積り、アクティビティ所要期間見積り、スケジュール作成、スケジュールコントロールなどを行うプロセス。プロジェクトのスケジュールを作成し、進捗状況や変更要求に応じてスケジュールの調整を行う必要がある。
9. 〔プロジェクト マネジメント〕
コスト見積り、コストの予算化、コストコントロールなどを行うプロセス。プロジェクトの当初の予算と進捗状況から、費用が予算内に収まるように管理を行う必要がある。
10. 〔プロジェクト マネジメント〕
品質計画、品質保証、品質管理などを行うプロセス。目標とする品質を達成させるための活動によってもたらされる、手直しの減少や生産性の向上、ステークホルダの満足度の向上などの効果と、必要なコストを比較検討する必要がある。
11. 〔プロジェクト マネジメント〕
プロジェクトの目的を達成するために、プロジェクトに参加する要員の役割と責任と必要なスキルを決定し、参加時期も明確する知識エリアの活動。計画書の段階で、プロジェクトメンバ全員が各自の役割と責任を明確に把握できるようにする必要がある。
12. 〔プロジェクト マネジメント〕
コミュニケーション計画、情報配布、実績報告、ステークホルダーマネジメントなどを行うプロセス。どのような報告をいつ、だれに対してどのような方法で行うか、プロジェクトの開始時点で決めておく必要がある。

21. インセンティブ (Incentive)
望ましい行動を促進する仕組み。目標の達成に応じて支払われる報奨金のことを指す場合もある。
22. SPEC (Standard Performance Evaluation Corporation、標準性能評価法人)
コンピュータシステムの性能評価を中立的な立場で行うために、各種ベンチマークテストの開発や評価結果を公開することを目的として設立された団体。
23. [T]
システム導入時に発生する費用と、導入後に発生する運用費・管理費の総額。システム導入時に発生するイニシャルコスト、システム導入後に発生するランニングコストに分類される。
24. コンティンジェンシー予備 (Contingency Reserve)
開発環境で機器が故障したときの機器の入替えに必要なコストなど、プロジェクトにおいて、予測はできるが発生することが確実ではないイベントの対策費用。
25. 相互型コミュニケーション
2人以上の当事者間で複数方向に情報が交わされるコミュニケーションの形態。
26. [プ] 型コミュニケーション]
特定の人に情報を送信するコミュニケーションの形態。
27. [プ] 型コミュニケーション]
自分の意思で必要な情報にアクセスするコミュニケーションの形態。

下記の練習問題で理解を深めましょう！



- ✓ 翔泳社「情報処理教科書 i パスクイズ 222 IT パスポート試験攻略の書」
- ✓ IT パスポート試験合格講座 <http://rakupass.com/itpassport/>

